



一步前進

第2号
6月6日発行
文責:林

重点目標:自分も人も大切に考慮(こうどう)する笑顔いっぱい湯浦っ子
育てたい資質・能力:共感力(やさしく) 探究力(かしこく) 協働力(たくましく)

悪天候にも負けず全力で取り組み、大きな拍手をもらった運動会

例年よりも早く梅雨入りしたこと、運動場で練習する機会が制限され、運動会当日も雨が降り続くことが予想され、運動会前日、子供たちは不安でいっぱいだったことと思います。天気予報や運動場の状況、そして何より「子供たちが精一杯力を発揮できる場」を保障することを優先し、総合的に考えた結果、5月24日(土)と5月27日(火)に分散して運動会を実施することにしました。27日(火)に仕事を休むことができず、観覧できなかったご家庭には、大変申し訳なく思っております。しかし、そのような、非常時においても、PTA役員の皆様からは、励ましのお声と作業等への協力をいただき、職員一同大変有り難く思っております。

さて、そのようなピンチにもかかわらず、子供たちは体育館においても、運動場においても、精一杯力を発揮してくれました。特に、たくさん役割を果たした6年生や5年生は、大きく一步前進できた運動会となりました。スローガンにありました「不撓不屈(どんな困難にも負けず、挫折しないで立ち向かう)」につながる体験ができたことだと思います。

子供たちの感想を一部紹介します。

【6年生】

○組み体操の5人扇やフラッグはうまくできるか不安でしたが、みんなの協力もあり、うまくできました。自分でではつくれないのが運動会だと思いました。

○かなり雨が降っていて心配しましたが、体育館でてきてよかったです。みんなで練習していたフラッグが終わった時に、たくさんの拍手があり、「練習ってきてよかった」と思いました。

○1・2年生の玉入れとダンスは一生懸命がんばっていて、「かわいいな」と思いました。3・4年生のソーラン節と綱引きはどちらもすごい迫力があり、圧巻でした。小学校最後の運動会は、負けたけど、みんなが全力で応援したり、全力で競技したりしていて、すごくよい運動会になりました。

○練習を重ねて本番でハキハキと宣誓できたり、組み体操を背中の痛みをこらえて最後までやりきったり、演武や応援でみんなを引っ張ったりと、たくさんのことを行きました。そして、みんなも協力してくれたから、不撓不屈の基ができるのだと思いました。小学校最後の運動会、みんなと楽しい運動会ができたので、本当によかったです。中学生になってもがんばっていこうと思いました。

【5年生】

○朝や昼休みの時間を使って、腰を落とし、手を伸ばす練習をし、格好良く演武することができるよう頑張りました。応援団としてみんなを力一杯応援したり、リードしたりできてよかったです。

○応援団の演武を完璧にできるように、動画を何度も見ながら練習しました。本番でも、仲間と協力してよい演武をすることができました。このように、これからも仲間と協力して助け合いながら生活していきたいと思いました。○ラジオ体操の代表として、左右反対に体操することを頑張りました。本番では、みんなと協力して運動会を盛り上げることができました。これからも、みんなと協力して学校行事や委員会活動に取り組んでいきたいです。また、周りの人のことも考えて行動していきたいです。

最後になりましたが、今後も子供たち自身が「がんばってよかった」と言えるような学びの場を創ることに努めてまいりますので、「共育」の視点に立ち、お力添えいただきますようお願いいたします。

